

広報

まちの『今』を伝える情報誌

ニセコ

Public Relations of NISEKO

2010

1

JANUARY

特集

まちづくり情報室

まちの話題

みんなのページ

くらしの情報

まちのカレンダー



「特集」
町長の宣誓と所信表明………3

- 年頭のあいさつ………1
- まちづくり情報室………5
- まちの話題………7
- みんなのページ………9
- くらしの情報………13
- まちのカレンダー………18

でとうございます



ニセコ町長
片山 健也

新年あけましておめでとうございます。日ごろから町民のみなさまには、町政に対する温かいご指導とご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、本年は、国の政権交代によって、国の予算配分の組み換えなど日本の地方自治制度にとって、またわが町にとっても大きな変化の年となりそうです。政府が掲げる「地域主権」や地域資源の循環・環境負荷低減を目指す「緑の分権改革」は、ニセコ町が進める「住民自治」「環境モデル都市づくり」と合致するところも多く、今後、国や民間の資金を導入しつつ、将来を展望した地方分権社会にふさわしい、自律型のまちづくりに邁進したいと思っております。

これまでニセコ町では、「まちづくり基本条例」に基づく「情報共有」と「住民参加を柱とし、山積する課題に対応してまいりました。今後とも、公正と思いやりを基本として、スピード感を持って町民のみなさまが安心して暮らしていけるまちづくりに取り組んでまいります。

本年もみなさまからのご指導ご支援を心からお願ひ申し上げますとともに、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



ニセコ町教育委員会
教育長
篠原 正男

新年あけましておめでとうございます。町民のみなさまには、日ごろより教育行政の推進に深いご理解とご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

昨年は、新学習指導要領の移行に伴い、小学5年生からの外国語授業の取り組みを進めるなど小中学校の適切な教育課程の編成に努めました。昨年3月に本體工事が完成した新学校給食センターは、外構工事を実施し、8月18日から運営を開始しております。献立を生きた教材として活用するため、地場産品の活用を努め、安全で安心できる学校給食を提供しております。

また現在第5期社会教育中期計画の策定を進めており、第4期計画の評価と点検を行ない、本年3月の策定完了に向けて計画内容の充実に努めております。

本年におきましても、人と人との絆や連帯感に満ちた人づくりと地域づくりのため、各種教育分野において積極的な取り組みを進めてまいります。本年も町民のみなさまにとりまして光輝あふれる年となりますようご祈念申し上げます。

2010 新年 おめ



二七〇町議会議長
成瀬 勝 弘

新年あけましておめでとうございます。
平成22年の初春を、町民のみなさまと共に迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

昨年は、地域経済が依然として低迷を続けるなか、基幹産業である農業は長雨などにより農作物の減収、商工・観光にもインフルエンザによる観光客の減少などで経営に影響があったことと思えます。

さて、昨年は衆議院総選挙により政権交代が行われ、新政権は地域主権の確立を重要政策に掲げており、「依存と分配」の状態を脱却し、活力があり、安全と安心、生きがいを実感できる「自立と創造」の地域社会を目指しています。

こうしたことから地方自治体は、一層、透明・公正で効率的な行政運営がこれまでに以上に求められることとなります。

少子高齢化の進展、住民ニーズの多様化、地方分権の推進、逼迫する財政状況などさまざまな課題を抱えながらも、議会の果たすべき役割を強く認識し、創意工夫と自己研鑽にさらに励んでゆく所存であります。

本年も町民のみなさまには、種々ご指導を賜りますようお願い申し上げます、さらなるご健康とご多幸をご祈念し、年頭のごあいさつといたします。



二七〇町農業委員会会長
佐藤 昇 平

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、引き続き肥料や資材高騰に加え、7月の記録的な日照不足と長雨による異常気象の影響で、農作物の生育遅延や病害虫が発生し、農作物全般に被害が生じ、農業者には厳しい1年でした。8月には衆議院総選挙により民主党政権が誕生したところであり、その後政府は、新年度からの「個別所得補償制度」の導入、「食料・農業・農村基本計画」の策定などを目指しており、食料自給率の向上と十分な農業所得水準の確保を図る施策として確立されることを強く期待するものです。

また、昨年12月に施行されました改正農地法などにつきましても、農用地の確保と有効利用に向け、新たな業務を適正かつ円滑に実施することについて、組織の内外から期待と注目が高まっています。

農業委員会としても、農地の有効利用を促進するため、担い手への農地の利用集積の促進や耕作放棄地の発生防止・解消のための指導強化、計画的な土地利用の推進に向けて活動を行っていきたくと考えております。

本年も農業委員会の活動にご理解とご協力を心からお願い申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

町長の宣誓と所信表明

11月24日に行われた臨時
議会で、片山町長の就任時
の宣誓と所信表明が行われ
ました



二セコ町には、まちづくりを進めるための共通ルールとして、「二セコ町まちづくり基本条例」(平成13年施行・平成17年改正)があります。その第26条で、新しく町長が就任したときは、議会で宣誓を行うことが義務づけられています。この宣誓により、私たちは、これから先頭に立ってまちづくりを進めていく町長が、どのような態度でまちづくりに臨むのかを確認することができます。

昨年9月に行われた町長選挙で当選し、10月に就任した片山健也町長も、11月24日に開催された第7回二セコ町議会臨時会で、この規定に基づき、町長就任時の宣誓を行いました。今月はその内容を紹介します。

宣誓

私は、日本国憲法における「自治の本旨」並びに二セコ町まちづくり基本条例に貫かれた「住民自治」の理念に基づき、統治機構として、また、住民自治の機構としてある役割を、地方分権を推進する基礎自治体・地方政府として進化させ、「町民のみなさんが希望を持ち、安心して暮らしていける二セコ町」を実現するため、「公正」に、そして「スピード

感」と「思いやり」を持って、誠実に職務を遂行することを誓います。

平成21年11月24日

二セコ町長 片山 健也

宣誓に引き続き、町長がまちづくりの基本方針を述べる所信表明が行われました。ここでその一部を抜粋してお知らせします。

所信表明

私は、「子どもの笑顔が輝く、元気なまち」農業を軸に資源と経済が循環する元気な経済のまち「二セコ」を実現したいと思っております。

子どもは、社会的に最も弱い立場にあります。その社会的な弱者である子どもたちが健やかに笑顔で暮らせるまち、子育てがしやすい環境のまちは、人々の心が通じる思いやりに満ちたまちであると思っています。そして、子どもを大切にするまちは、同時に、これまで大変なご苦労なかで今日の社会を築いてこられたご高齢のみなさんを大事にする、人に優しい、温かなまちでもであると、私は確信をしています。

今日、日本社会は小泉内閣が推し進めた「グローバル資本主義」、つまり「社会を市場化する経済政策」によって、国民生活における格差や都市と地方間の経済的な格差拡大の一端をたどってきました。特に地方自治体に対しては、「三位一体改革」の名のもとで十分な税財源の移譲が行われないまま、地方交付税や国の補助・交付金など、実質7・3兆円にも及び大幅な削減が行われてきました。(中略)

このことに対応するため、二セコ町においては、平成16年3月に「第二次行政改革大綱」、同年9月に「二セコ町財政危機突破計画」を樹立し、(中略)国の財政悪化を見越した財政縮減、経常経費の圧縮などの諸行財政改革に先駆的に取り組んできたところです。

こうしたなかで、安倍内閣以降の政権が地方重視に方針を転換したことや、現民主党政権の地域主権の理念や地方交付税の総額を維持する方針などの状況を総合的に鑑みて、町財政危機突破計画については、その事業計画などを引き継ぎつつも、新たな二セコ町の総合的な計画を樹立し、展開する段階を迎えているものと考えております。

このことから、私は次の五つを大

きな柱としてまちづくりに取り組んでいく所存です。

(中略。下図参照)

以上、町政運営にあたっての基本的な考えを述べさせていただきました。したが、町議会をはじめ、関係機関との連携を密にし、職員と一丸となつて、お互いを尊重し思いやりに満ちたまち、自由闊達な議論の起る、風通しの良いまちづくりに全力を傾注して参ります。

町民みなさま、議員みなさまのご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。町長就任にあたっての所信表明とさせていただきます。

何卒よろしくお願ひ申し上げます。

今後、町では、所信表明で示された町長の方針のもと、町民のみなさんとともに、まちづくりを進めていきます。みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。



まちづくりの五つの柱

1 守りの経済から攻めの経済への転換

- ・国や民間の資金の導入
- ・企業、事務所、店舗や移住者を含めた人の誘致
- ・地元企業、事業所などへの優先、重点発注
- ・自律型経済基盤づくりの推進
 - 農業…農業生産所得の向上
 - 観光…戦略的な観光宣伝や宿泊客の誘致
 - 商工業…持続型の商工振興

2 子育て環境の充実と高齢者福祉の拡充

- ・子育て支援センターを核とした子育て環境の充実
- ・義務教育環境、教職員の住環境の整備
- ・町立二セコ高等学校の振興
- ・高齢者、障がい者福祉の充実

3 環境対策の推進

- ・二セコの優れた自然環境の保全と育成
- ・地下水の無秩序な掘削を制限する条例や水道水源の保全制度の創設
- ・地球温暖化防止対策

4 文化活動の支援

- ・有島記念館や町民学習交流センター「あそぶく」などの運営、活動支援の強化
- ・文化協会など住民の主体的な活動の支援

5 戦略的な自治体運営、柔軟な自治体組織の確立

- ・情報発信や渉外力の向上
- ・国の交付金などの導入
- ・行政の透明性の向上
- ・人材の育成、交流事業の促進
- ・スピード感を持った町政の運営

仕事 補正予算 編

予算のうち主なものをお知らせします

4 道路、公共交通

登山道路街路灯設置工事 454万円

「町道ニセコ登山道路」では今年度から3年間かけて歩道の整備を行いますが、交通の安全確保のため、歩道整備区間に街路灯を設置します。工事は平成22年度に繰り越して行います。

3 商業、工業

ポイントカードシステム普及拡大事業補助

250万円

11月から綺羅カード会が導入した綺羅カードについて、普及促進と町内消費の拡大のため、年末売り出し期間に上乗せする4ポイント分を補助します。

Ⅳ 産業・経済

2 農業

21世紀北の森づくり推進事業補助 171万円

南しりべし森林組合が実施する造林事業「21世紀北の森づくり推進事業」について、事業を実施する森林所有者が増加したため、追加分にかかる事業費の一部を補助します。

財源

21世紀北の森づくり推進事業補助金 105万円



綺羅カードには加盟店での買い物100円ごとに1ポイントがつき、400ポイントの満点で500円の買い物ができます

Ⅴ 自治・まちづくり

3 行政サービス、行政機能

町ホームページ再構築検討業務 294万円

町のホームページを見直して、情報がより探しやすいページ構成やデザイン、情報の更新方法などを検討します。

財源

緊急雇用創出推進事業補助金 294万円



豊かな森は土壌の保全や雨水の保水など大切な役割も担っています

もっと知りたいことしの

9月から11月にかけて追加された

I 人づくり・教育・文化

1 幼児教育、小・中・高校教育

学校情報化関連経費 5,184万円

これまで各学校や教員で個別に管理していた教育に関するデータを、サーバーにより一元管理します。なお、一元管理に当たっては安全性などを考慮し、町外にあるデータセンターのサーバーを借りて運用します。また、各学校や幼児センターに、地上デジタル放送対応テレビやパソコンなどの情報機器を導入します。

主な経費

教育系サーバー構築業務委託 263万円

自治体情報システム協議会負担金 95万円

【ニセコ小学校・近藤小学校】

ネットワーク機器等改修業務委託 143万円

学校施設内情報通信設備改修工事 189万円

備品購入費 2,739万円

【ニセコ中学校】

ネットワーク機器等改修業務委託 71万円

備品購入費 879万円

【ニセコ高校】

ネットワーク機器等改修業務委託 71万円

学校施設内情報通信設備改修工事 53万円

備品購入費 600万円

【幼児センター】

備品購入費 81万円

計 5,184万円

財源

学校情報通信技術環境整備事業補助金 3,322万円

地域活性化・経済危機対策臨時交付金 1,862万円

近藤小学校暖房設備取替工事 1,095万円

近藤小学校の老朽化した暖房設備を取り替えます。

財源

公立学校施設整備費補助金 365万円

地域活性化・公共投資臨時交付金 650万円

II 環境・景観

1 ゴミ対策、自然保護、治山治水、環境対策、上下水道

水道中央監視システム更新実施設計 200万円

水道施設の異常の有無や水質データを監視する装置が老朽化しているため取り替えるとともに、ニセコ地区と宮田地区に新しく監視装置を設置するための実施設計を行います。

財源

地域活性化・経済危機対策臨時交付金 200万円



水道施設からは1時間ごとに水質データが役場に送信されます。異常発生時は警報が送信され、担当職員が対処します



肌で感じた米づくりの苦勞と 食べ物の大切さ ……………11月25日

二セコ小学校5年生が、春に自分たちで苗を植え、この秋収穫した稲の脱穀・精米作業体験をしました。

子どもたちは、脱穀機を使って稲からもみを取ったあと、もみすり機で玄米ともみがらを取り分けました。機械から出てきた玄米を口にした子どもの一人は、「甘い！ ちゃんとお米の味がする」と話しました。その後、子どもたちは精米機を使って玄米が真っ白いお米になる様子を観察しました。

今回できたお米は、精米で約60kg。今後は、家庭科の実習でそのお米を使っておにぎりパーティーを開く予定です。自分たちで植え、精米したお米のおにぎり。きっと格別においしく感じることでしょね。



機械から出てくる精米仕立てのお米を手にするみなさん。肌で感じるその温かさに驚いていました

まちの my town hot news 話題

まちの話題

先生頑張ってー

児童に混ざって先生も脱穀作業に挑戦。子どもたちの手本となるような見事な手さばきでした

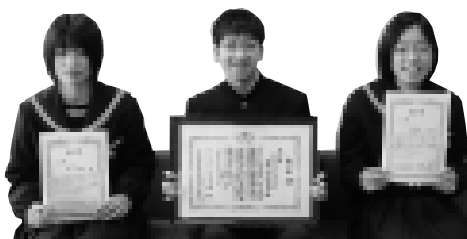


うーん
なかなか取れない…

子どもたちは電動の脱穀機だけでなく、手作業で脱穀する道具「千歯」でも脱穀作業を体験しました

作文に込める人権の尊さ

中学生人権作文コンテスト札幌地方大会で、二セコ中学校3年の横山航也君（中央）が3300点以上の応募作品の中から奨励賞に輝きました。横山君は、日常生活で感じた福祉制度の不便さをおして、福祉とは何か、どうあるべきかを訴えました。また、札幌大会に先立ち開かれた倶知安地区大会では、2年生の原田真奈さん（左）と太田夏子さん（右）も入選しました。



今回表彰されたみなさん。横山君は日本と外国の福祉制度を比較するなど、広い視点から福祉について考えました

3枚ブロックを
打ち破れ！



一つのボールを巡り選手も応援も一致団結。みなさんは精一杯プレーや応援をしていました



北部チームを代表して優勝旗を受け取る頼真生さん。北部チームの優勝は4年振りでした

ボールをつないで 地域もつながる……………11月29日

町内の地区対抗で対戦する全町9人制バレーボール大会が、今年も開催されました。今回で第30回の節目を迎えたこの大会。今年も町内7地区から出場した9チームが、チームメートや対戦相手との親睦を深めつつも真剣にポイントを奪い合う、熱い戦いを繰り広げました。

各試合では、鋭いスパイクや粘り強くボールを拾う好プレーのほか、互いに見合ってボールを落とすなどの珍プレーもありましたが、みなさんは楽しんでプレーをしていました。

大会結果は、決勝戦でも圧倒的な攻撃力の高さを見せた北部チームが、栄えある優勝を飾りました。

長年の功績をたたえ

地域のため、さまざまな分野で長年貢献してきたみなさんが、このほど表彰されました。

一人目は、瑞宝双光章を受章された成瀬光廣さん（字富士見）です。成瀬さんは、昭和41年から平成14年まで倶知安駐屯地で35年にわたり、自衛官として地域の安全を守る任務を担ってこられました。

11月30日には、今年度、毎日放課後に町内の清掃活動に取り組んだ



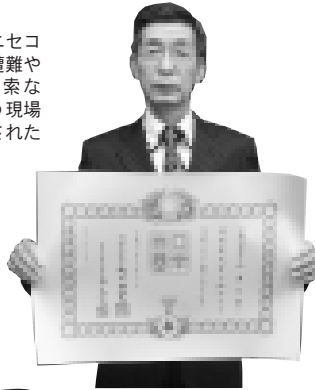
凛とした姿勢で表彰を受ける生徒のみなさん。高校では、毎年役場など公共施設の花壇に花を植える美化活動も続けています

ニセコ高校の生徒へ、町から感謝状が贈られました。町長室で感謝状を受け取った生徒の代表は、その後町長と懇談し、今後の生徒会活動の参考にと、町のまちづくりへの取り組みについて質問をしました。

また、これまで国勢調査や商工業、農林業、土地住宅など幅広い分野で統計調査員を10年以上務めた松井武さん（字有島）には、経済産業省と北海道から感謝状が贈られました。

みなさんおめでとうございます。

成瀬さんは、ニセコ山系で起きた遭難や雪崩事故の捜索など、危険の伴う現場に幾度も出動されたそうです



松井さんは「今後も、体力の続く限り調査員として地域に貢献していきたい」と話しました



木村さんは自身の経験談だけでなく、大学教授の論文や合気道の基礎など幅広い分野の話をしてくれました

私たちの命を支える食物への感謝の心 ……………11月16日

地域の農・食・人を結び新たな魅力づくりを目指す『木村まさ子氏講演会』が町民センターで開かれました。講師の木村さんは、レストラン経営などの経験から、講演や詩の朗読を行い、全国各地で言葉と食、食育の大切さを伝えています。

木村さんは、『いただきます』には、料理や食材を作ってくれた人、そして命をささげて食材となった生き物への感謝の意味が込められています」と食と命、そして言葉の大切さを伝えました。

会場に集まった約300人の聴衆は、優しく穏やかに、しっかりと話す語り口に聴き入っていました。

地域みんなで考える地域の医療 ……………11月28日

このほど、地域医療を考える講演会が開催されました。講演会では、講師の医療法人社団静和会の川上雅人理事長が「日本の医療の現状と地域医療の現実」をテーマに話をしました。会場のみなさんは、医療・福祉・保健の連携や健康的で人間的な社会の大切さを感じていました。



会場には約80人が集まり、地域の健康を支える地域医療の大切さを訴える川上さんの話に耳を傾けました

地域の楽しみは地域で作るみんなが楽しむコンサート…12月12日

地域のみなさんが運営し、出演する近藤クリスマスコンサートが、今年も近藤小学校で開催されました。

当日は、季節はずれの雨が降るあいにくの天気でしたが、会場には一足早いクリスマスイベントを楽しもうと、近藤地区だけでなく町内各地や町外から約100人が集まりました。

ピアノ発表で幕を開けたコンサート。続く第2部の生楽器演奏では、琴や三味線、バグパイブの演奏が披露されました。そして第3部ではバンド演奏が行われ、大人だけでなく小・中学生、高校生のバンドなど10組が、さまざまなジャンルの曲を演奏して会場を盛り上げました。



メンバー全員がサンタの衣装で登場した「ノメルズ」のみなさん。音楽の楽しさを存分に感じさせてくれるステージでした



琴や三味線、バグパイブが登場した第2部。会場のみなさんは生演奏で聞く機会の少ない楽器の音色に聴き入っていました



企画課広報広聴係まで
☎44-2121 FAX 44-3500
e-mail▶koho@town.niseko.lg.jp

環境にやさしい活動がしたい！ グリーンアースニセコ

このコーナーでは、環境について考え、行動するボランティア・グループ「グリーンアースニセコ」のみなさんから寄せられたエッセーを紹介します。

「E」から「C」へ 木村 雅美

2010年の幕開けです。新年あけましておめでとございます。

新年を迎えると、私でも「今年こそという目標や決意」を持ちます。普段は忙しさに流されてしまい、振り返ることもできないのですが、この「新年」という節目は、「何かを変えよう」「何かを変えたい」という気分になさしてくれるのだから、本当にすごい節目です。

政治、経済、仕事、生活、子育て…先が見えず、不安がつきない世の中ですが、先日、環境問題について考えていたとき、ある雑誌に書かれていた文章が目を引きました。そこには「E」から「C」に切り替えよう。自分だけじゃなければよい

『E』から、地球全体のことを考える『C』に切り替え、いつまでも暮らせる地球を守りましょう」と書かれていました。これを読んだとき、このことは「環境」だけではなく、必ず、「人を大事にする」ことにつながっていくと思いました。

新しい年を迎えた今、私も、自分でできることからやってみよう、と思っております。

●グリーンアースでは仲間を募集しています。

この会の活動に関心のある人は、
宮田文子さん ☎44・2022 までご連絡ください

校内実績発表大会を終えて

北海道ニセコ高等学校農業クラブ会長
大道 美月



12月3日、校内実績発表大会が開催され、学年予選を通過した6つの研究班が今年度の研究成果を発表しました。

内容は、農産物の調理加工やアピオスの栽培に取り組んだ生活文化班（2班）、観光名所の紹介や地域の特徴を理解し検定に取り組んだ地域観光班（2班）、メロン栽培を通して低コスト・低農薬を目指した農業工学班、町木を活用し新たなアピール活動を展開した自然環境班の各班が、授業の取り組みとして進めてきたものです。また、今回は4年生観光コース国

内研修の成果も報告されました。発表大会にはご多忙中にもかかわらず審査員、来賓のみなさんにお越しいただき、とても充実したものとなりました。今後もさらに充実した活動を進めていきたいと思えます。



ニセコ高校体育館を会場に、各研究班が全校生徒を前に研究実績を発表しました

e u l t u r e カルチャー

ニセコ短歌会

冬近き土曜の午後に陽のあふれコーヒーの香り居間に漂ふ

仕事辞め通いなれたる此の道も二十余年の月日流がるる

細雪よりも白肌白樺の樹林を焦がすシヨパンのワルツ

ニセコ俳句会

母笑う私も笑う冬座敷

シクラメン萎えては炎ゆる窓辺かな

木枯に急され庭木圍ひけり

郡司 良子

林 ミヨ

千葉 繁男

宮平 裕子

工藤 ぎくゑ

中下 正子

このコーナーでは
毎月子育てに関する
さまざまな活動や情報を紹介します

にこにこ 広場



「みてみて こんな滑り方もできるよ！」
午前のおひさまで楽しそうに滑り台で遊ぶ藤巻紫音ちゃん（手前）と
五十嵐琴美ちゃん（奥）

子育てTopics

午後も元気に 遊びましょう

「午後の遊び場があると助かる」という利用者の要望を受けて、昨年7月から午後もおひさまを開放しています。

午前の開放に比べると午後の開放を利用する親子は少なめですが、お昼寝が短かったときや買い物帰りに遊びに来る親子もいます。日暮れが早い冬、お子さんの遊び場として、午後のおひさま開放もぜひご利用ください。

おひさま
毎日

インフルエンザのため、一週間延期して発表会が開催されました。園児たちは、遊戯や舞踊劇、歌、楽器を披露しました。

たくさんの方の観客の前では、楽しいばかりではなく、緊張感や恥ずかしいというさまざまな気持ちも体験しました。この頑張った経験を大事にして自信を持ち、次に新たなことに挑戦する意欲につながってほしいと思います。

期待と緊張の 発表会

幼児
センター
12月12日



「本番前はドキドキするね」
遊戯『パレード』に出演するきつね組の子どもたち

お知らせ

毛糸の靴下と手袋をいただきました

町内外の多くの方から「幼児センターの子どもたちが寒い冬も雪の中でおもいっきり遊べるように」と毛糸の手袋と靴下をいただきました。一針一針丁寧に編んでくれた愛情がたっぷりの靴下と手袋で、今年の冬も寒さに負けずに温かく過ごせそうです。いただいた手袋と靴下は、園児たちに大事に使ってまいります。ありがとうございました。

— 今回手袋・靴下を贈ってくださったみなさん —
松井 二三さん、湯谷 美智子さん、一条 米子さん、
荒井 セツ子さん、藤沢 幸子さん、小松 利恵子さん、
ニセコデイサービスさん



色とりどりの綺麗な靴下をたくさんいただきました

●このページに関する問合せ

ニセコ町幼児センター「きらっと」▶担当：浦野または四方

☎（代表）0136-44-2700 0136-44-2725

e-mail▶youji@town.niseko.lg.jp

●幼児センターホームページ

<http://www.town.niseko.hokkaido.jp/youji/>



「ニセコハイツ訪問」
新しいボランティアメンバーも増え、
会場にはフルートの音色が響きました

展示

●本の展示

～1/21 「お家の中でできること」特集

今月は、冬の間、お家の中で手を動かす
趣味の本を集めて展示しています。

●趣味の展示

1/5～1/26 趣味の作品展（生活の家）

1/27～2/10 布作品（前原光紀さん）

4月から展示する趣味の作品を募集しています。
ご連絡をお待ちしています。

新着本

- 大笑い！ 東海道は日本晴れ!! 全3巻（横田順彌他）
- ターシャからの手紙（アン K・ベネデュース）
- 「幸せに老いたい人」の心理学（和田秀樹）
- まいにち、ベーグル！（河出書房新社）
- まほろ駅前番外地（三浦しをん）
- 須賀敦子が歩いた道（須賀敦子他）
- ネコのホームズ（南部和也）
- DVDでよくわかる！ 硬式テニス（西東社）
- 美智子さまのお着物（木村孝、渡辺みどり）

新着本はこのほかにもたくさんあります。あそぶ
っくでご確認ください。

ニセコ町学習交流センター「あそぶっく」

- 開館時間／午前10時～午後6時
- 休館日／月曜日 祝日（月曜日と重なったときは、次の火曜日も）
第4金曜日（図書整理日のため） 年末年始

〒048-1502

虻田郡ニセコ町字本通105番地

☎0136-43-2155 FAX 0136-43-2156

ホームページアドレス <http://www.13.ocn.ne.jp/~asobook/>

あそぶっく

だより

No.82

お知らせ

あそぶっく講座

「中国語で漢詩を楽しんでみよう！」

- 日時／1月23日(出) 午後2時～午後3時30分
- 定員／20人程度
- 講師／矢島 誠（あそぶっく事務局長）

●今月のあそぶっくらぶ

1月14日 カルタ大会

1月21日 羊毛で作ろう（かわいい動物を作ります）
各回とも午後2時30分～

1月28日 魔法のじゅうたん 午後2時45分～
みなさん、あそぶっくに集合してくださいね。

今月の一冊

住んでみたい街づくりの賢人たち 小久保晴行 株式会社・プレス



東京都の片隅、海拔0メートル地帯。「文化果つるところ」とまでいわれた江戸川区が、親水公園をはじめ、住んでみたい街として高い評価を受けるまでに至った住民と区の地域力の軌跡をたどります。

こ め む に
て い ~

こんにちは
赤ちゃん

有島2 木嶋 七海ちゃん
★11月13日生 (智博さん=真里子さん)

本通1 森下 青空くん
★11月25日生 (峰夫さん=真奈美さん)

望羊団地 奈良崎 尊流くん
★11月28日生 (正一さん=由理さん)

有島団地 佐藤 梨奈ちゃん
★12月2日生 (喬さん=和枝さん)

ご結婚
おめでとう
ごさいまい

本通8
片岡 直人さん♥深谷 朋美さん
12月12日

こめいぶくを
おいのびます

曾我親交會 河原 孝壽さん
(満59歳) 11月6日

富士見 菊地 昭子さん
(満82歳) 11月13日



服部 梅ちゃん
(15日) 本通7
(貴和さん=真理さん)
「ありがとう。
アリガトウ。有難。」



佐々木 礼くん
(12日) 里見地区親交會
(壘さん=直子さん)
「礼儀正しく育てね」

1月生まれ
1歳の写真

みんなのページ

新型インフルエンザとは
みなさんこんにちは。今回は新型インフルエンザについてお話しします。
インフルエンザウイルスは、ウイルスの型により大きくA型とB型に分かれます。A型はさらに香港型、ソ連型などに分けられます。
例年は、これらの型が発生し流行していたのですが、今シーズンは全く異なる未知の型を持ったインフルエンザウイルスが発生しました。それが新型インフルエンザといわれるものです。

人体を守る免疫
人には、ウイルスから体を守る機能が備わっています。人体は、侵入してきたウイルスの型を記憶して、一度覚えたらウイルスが再び侵入したときには攻撃・退治します。そのため、一度感染したウイルスの病気には二度とからなくなるものです。これが免疫といわれるものです。
しかし、見覚えのない未知のウイルスの場合は、退治する術を持っていないため、一気にウイルスが増殖し、さまざまな症状を引き起こします。

若年層に多い新型の感染者
新型インフルエンザの最近の動向をみると、感染者は若年層に多い様です。
最近の研究では、Aソ連型と新型のウイルスの一部が似ているという特徴が見つかりました。過去にAソ連型に感染した方が良いでしょう。

ドクター河合の
ひとくち
健康メモ

ニセコ医院
☎0136-44-2201

河合医師
新型インフルエンザの豆知識

ワクチンの有効性
毎年流行している季節性インフルエンザのワクチンは、A香港型、Aソ連型、B型の混合ワクチンで、流行する型を予測して、ワクチンのもととなる株を選んでいます。しかし、感染が広がる間にもウイルスは常に形を変えるため、ワクチン株と流行株が微妙にずれることがあるのが現状です。それでも予防にはワクチン接種が有効という研究結果もあるため、積極的に接種を受けることが望ましいです。
また、新型インフルエンザは、現在流行している株からワクチンを作っているため、効果的です。積極的に接種した方が良いでしょう。

くらしの情報

お知らせ

野犬掃とうの実施

犬は放し飼いできません
町では、野犬掃とうを実施します。犬を飼っている人は、犬を逃がしたり放し飼いをしたりしないよう十分注意してください。

期間中に犬を捕獲した場合は、まず登録台帳などと照合して飼い犬であるかどうかの確認をします。飼い犬と確認できない場合や、人・家畜への危害防止のため緊急を要する場合には、野犬とみなして処分します。犬を飼っている人は、適正な管理にご協力ください。

■実施期間／1月6日(水)～3月31日(水)

■実施区域／町内全域

実施方法／薬殺処分ほか

■問合せ／町民生活課環境係
☎0136・44・2121
担当＝阿部・石橋

早期便は運休中です

■ふれあいシャトルの運休
ふれあいシャトルの早期便は、小・中学校の冬休み期間中にあわせて運休しています。

ふれあいシャトルを利用する人は、お間違えのないようご注意ください。なお、早朝便以外の便は、通常どおり運行しています。

早期便運休期間

1月12日(火)まで

問合せ／二セコバス

☎0136・44・2001

または企画課経営企画係

☎0136・44・2121
担当＝山本・斉藤

国民年金保険料控除証明書

小樽年金事務所では、国民年金加入者のみなさんに確定申告などの手続きに必要な国民年金保険料控除証明書を交付しています。

証明書については分らないときは、専用ダイヤルにお問い合わせください。

■平成21年1月1日～9月30日に保険料を納めた人
／11月に送付済みです
■平成21年10月1日～12月31日に初めて納めた人
／2月に送付します

問合せ

■予算ヒアリング公開日程

開催日	予定時間	実施課
1月12日	9:00～	建設課
	13:30～	消防・保健福祉課
1月13日	9:00～	町民生活課・税務課
	13:30～	議会事務局・企画課
1月14日	9:00～	幼児センター
	10:00～	学校教育課
1月18日	14:00～	町民学習課
	9:00～	商工観光課
1月19日	13:30～	農業委員会・農政課
	9:00～	上下水道課
	15:00～	総務課

控除証明書専用ダイヤル
☎0570・070・117

予算づくりを傍聴できます 予算ヒアリングの公開

町では、来年度の予算要求内容を事業担当者から聞き取りする予算ヒアリングを今年から公開します。ヒ

アリングはどなたでも傍聴することができます。

なお、開催時間や日程は、変更となる場合があります。

■場所／役場第2会議室 ■問合せ／総務課財政係

☎0136・44・2121
担当＝青木・佐藤

暮らしの悩みは民生委員へ 気軽にご相談ください

民生委員は、暮らしの中で困ったり悩んだりしたことを相談できる相手の一人です。地域住民の一員としてみなさんと一緒に地域で生活しながら、みなさんの立場に立って心配ごとや困ったことを解決するお手伝いをしています。

みなさんのお住まいの地域にも、その地域を担当する民生委員がいます。子育てのことや学校のこと、介護のこと、経済的なことなど、相談内容はどんなことでも構いません。悩みのある人は、どうぞお近くの民生委員に気軽に声をかけてみてください。

相談内容などの秘密は固く守られますので、ご安心ください。

※各地区を担当している民生委員が分からないという人は、保健福祉課福祉係までお問い合わせください

■問合せ／保健福祉課福祉係

☎0136-44-2121 担当=中村・松澤

まちの事件簿

ニセコ町防犯協会

倶知安警察署 ☎0136-22-0110

農作物盗難事件

コミュニティーセンターの無人直売所から野菜などが盗まれました。

盗難事件

車上ねらい事件

一般住宅前の路上に止めていた車の中から、現金やキャッシュカードの入った財布とカバンが盗まれました。

前方不注意により追突

11月3日、町道を走っていた車が、前方不注意により左折しようとしていた前の車に追突する事故が発生しました。

交通事故

凍結路面にスリップし衝突

11月17日、町内の道道を走っていた車が、ブラックアイスバーンの路面にスリップし、ガードロープの支柱に衝突する事故が発生しました。

11月19日、町内の道道を走っていた車が、凍結路面でスリップし、対向車と正面衝突する事故が発生しました。

納税のお知らせ

国税のお知らせ

平成21年分申告所得税・贈与税・個人事業者の消費税の確定申告

平成21年分の各税の確定申告期限と納期限は次のとおりです。早期から計画的に納税資金の準備をお願いします。

■申告・納税期限

【所得税】 3月15日(月)

【贈与税】 3月15日(月)

【個人事業者の消費税】

3月31日(水)

※いずれも、申告期限と納期限は同日です

振替納税をお勧めします

納税には、安全で便利な振替納税をお勧めします。

振替納税をするには、所定の「預貯金口座振替依頼書兼納付書送付依頼書」を税務署または金融機関に提出する必要があります。

依頼書は、税務署の納税窓口においているほか、国税庁ホームページから印刷することもできます。

■国税庁ホームページ

<http://www.nta.go.jp>

納税証明書の申請は早めに

毎年、1月から2月は納税証明書の交付申請や所得税の確定申告時期と重なるため、窓口が大変混雑します。早めに交付申請をするようお願いします。

◎問合せ／倶知安税務署

☎0136・22・1192

道税のお知らせ

法人道民税・法人事業税などの北海道に納める税金は、「エルタックス」という

システムを利用して、インターネットによる申告ができます。

利用できるのは、北海道に申告する納税者（税理士など代理人含む）で、利用届出の手続きをしている人です。利用方法など、詳しいことはエルタックスホームページをご覧ください。

■エルタックスホームページ

<http://www.eltax.jp/>

◎問合せ／後志支庁地域振興部税務課

☎0136・23・1332

町営 空き室があります

住宅に

情報

平成21年12月20日現在

団地名	形式	構造	家賃	戸数	駐車場
本通A団地 1号棟	1LDK 単身用	2階建 平成11年建設	38,000円	1戸	車庫あり (月額3,000円)

●受付期間／1月7日(木)～1月20日(水)

■住宅情報に関する問合せ／建設課住宅管理係

☎0136-44-2121 担当=斉藤・黒瀧

お知らせ

よろしく願います

松田氏の副町長就任

12月15日に行われた第8回ニセコ町議会定例会で、新しい副町長に松田信夫氏（前税務課長）が選任されました。

新任の松田副町長は、12月18日の町議会定例会最終日に、ニセコ町まちづくり基本条例第26条第2項の規定に基づき、副町長就任の宣誓を行いました。

問合せ／総務課総務係

☎0136・44・2121

担当 高瀬・馬淵



宣誓、私は地方自治法に定める副町長の職務とその重責の重さを自覚し、町長の補佐役として職務にスピード感を持ち、温かな心を育み、共感をもとにした思いやりのまちづくりのために誠心誠意努力してまいりますここに日本国憲法により保障された地方自治権の一層の拡充とニセコ町まちづくり基本条例の理念実現のために、公正かつ誠実に職務を執行することをかたく誓います

平成21年12月18日 ニセコ町副町長 松田 信夫

契約結果を公表します

- 工事や委託業務、物品購入などの契約結果をお知らせします。
- 11月10日から12月10日までに行われた入札や随意契約は次のとおりです。

※落札率とは、町が予定していた金額に対し、実際に契約した金額の割合のことです。

有島記念館常設展示場改修工事

予定価格：5,019,000円 契約金額：4,935,000円

落札率：98.3% 契約相手：株式会社石塚建設

平成21年度町道等除雪委託業務

予定価格：92,421,000円 契約金額：92,295,000円

落札率：99.8% 契約相手：エコーブリックメンテナンス協同組合

ニセコ町ホームページ再構築検討業務

予定価格：2,929,500円 契約金額：2,446,500円

落札率：83.5% 契約相手：オムニコル株式会社

平成21年度町道北栄会館通用地確定測量調査委託業務

予定価格：1,743,000円 契約金額：1,669,500円

落札率：95.7% 契約相手：オオハシコンサルタント株式会社

平成21年度道路台帳修正委託業務

予定価格：1,501,500円 契約金額：1,428,000円

落札率：95.1% 契約相手：オオハシコンサルタント株式会社

平成21年度町道等舗装補修委託業務（その2）

予定価格：1,155,000円 契約金額：1,102,500円

落札率：95.4% 契約相手：東亜道路工業株式会社道南営業所

ご協力をお願いします

農林業センサス統計調査

今月から、全国一斉に農林業の統計調査「農林業センサス」が実施されます。この調査は、農林業の実態を明らかにし、今後の政策に役立てるため、5年ごとに行われています。調査員が農林業関係者を訪問しますので、調査へ協力をお願いします。

問合せ／

企画課経営企画係

☎0136・44・2121

担当 齊藤・山本

農地の相続時には、注意を

農地の相続時には、注意を農地法改正に伴う相続手続。昨年12月に農地法が改正され、農地を相続するときには、農業委員会への届け出が必要となりました。届け出を怠ると罰金が科せられる場合があります。農地を相続した人は、忘れないようご注意ください。

問合せ／農業委員会

☎0136・44・2121

担当 千葉

事務所の場所が変わります

労働基準監督署 安支署

小樽労働基準監督署 安支署の事務所が移転します。電話番号・FAX番号は変更ありません。

■移転日／1月18日(月)

■新住所／倶知安町南1条

東3丁目1番地（倶知安

地方合同庁舎4階）

問合せ／

小樽労働基準監督署 安支署

☎0136・22・0206

FAX 0136・22・2373

弁護士 佐々木将司の

くらしのお悩み 法律相談所

納めない養育費 強制的に支払わ せられる？



Q. 2年前に元夫と協議離婚しました。私が親権者として子どもを引き取ることになり、養育費をもらう約束をしたのですが、元夫が支払ってくれません。何とか支払ってもらう方法はないのでしょうか？

A. 協議離婚の際に、養育費の支払いも含めて公正証書を作成していれば、すぐに強制執行をすることができます。強制執行をすると、元夫の勤務先さえわかれば、給料を差し押さえて支払いを強制させることができます。

しかし、作成していない場合には簡単にいきません。裁判所に訴訟提起をして判決を受けるか、養育費請求調停を申し立て、調停を成立させたあとでないと強制執行をすることができないのです。

養育費は離婚した本人の生活に充てるお金ではありません。まだ経済的に自立できない子どもを育てるためのお金です。離婚に際しては、子どものため公正証書で養育費の支払いを決めておきましょう。

佐々木弁護士の事務所／岩内ひまわり基金法律事務所
岩内町字万代3-9 中央ビル3階
☎0135-61-4777 FAX0135-61-4888

クリーンステーション

資源ごみ保管庫を 正しく利用していますか？

役場裏の資源ごみ保管庫は、資源ごみ収集日にごみを出すことができなかつた場合や家にごみを保管するスペースがないときなどに、出すことのできる『資源ごみ専用』の収集場所です。

しかし、保管庫には毎週分別されていないごみや燃やすごみ、燃やさないごみが持ち込まれています。このようなごみは回収されず、保管庫内に残されてしまいます。また、町内で回収される資源ごみの約2割が、汚れがひどい、分別されていないなどの理由で、資源として利用されず焼却処分されています。

資源ごみ保管庫も各地のごみステーションも、分別ルールを守ってごみを出してください。

■問合せ／町民生活課環境係

☎0136-44-2121 担当=阿部・石橋

力強い歌声をお聞きください
ジュンゴのチープコンサート

2006年にニセコ町で開催した音楽コンテスト『音の収穫祭』の優勝者ジュンコさんが出演するコンサートです。ニセコ町での優勝をきっかけに、プロの世界へと羽ばたいたジュンコさんと、そのパートナーを務めるチープ広石さんの歌声をお聞きください。
■日時／1月24日(日) 午後3時～
■場所／町民センター

■入場料／500円(高校生以下は無料)

■チケット販売・問合せ／コンサート実行委員会
☎0136・44・2214
担当=久保

奇跡のリンゴから農を考える

木村秋則さん講演会

不可能といわれた無農薬のリンゴ、「奇跡のリンゴ」の栽培に成功した、青森県のリンゴ農家木村秋則さんの講演会を開催します。
■日時／1月16日(土) 午後

3時30分～

■場所／町民センター

■参加料／無料

■問合せ／商工観光課商工観光係
☎0136・44・2121

担当=加藤・前原

気軽に参加ください

生活の家もちつき会

ニセコ生活の家を利用して、いるみなさんと一緒に、もちつきをしませんか？ぜひご参加ください。車を利用する人は、有島記念館

駐車場をご利用ください。

■日時／1月23日(日) 午後1時～

■場所／ニセコ生活の家

■問合せ／ニセコ生活の家
☎0136・44・1730

よろしく願います

町職員の人事異動

※()内は前担当
■12月1日付
◎教育委員会部局
【学校教育課】総務係長三橋 公一(建設課住宅管理係主任)

『ニセコそよかぜメール』をご利用ください

町では、行政や地域の情報、防災などの緊急情報を電子メール『ニセコそよかぜメール』でお届けします。

利用する人は、下記のアドレスに空メールを送信後、返信メールの案内に沿って登録ください。

登録メールアドレス

e-niseko@xpressmail.jp
または 右のQRコードから



※『ニセコそよかぜメール』の利用には通信料がかかります

募集

グリーンパートナー参加者募集

ニセコ町グリーンパートナー推進協議会では、町内で農業・商工業に従事する青年と都市部に住む独身女性との出会いを応援する交流会を開催します。

ぜひ、ご参加ください。

■日時／2月20日(出) 午後5時～

■場所／札幌市

■参加資格／町内在住の40歳までの独身男性

■定員／10人

■参加料／8000円

■申込締切／2月10日(休)

■問合せ／グリーンパートナー推進協議会（農業委員会内）

☎0136-44-2121

担当Ⅱ千葉

4月から1年間の勤務です 学童保育所指導員募集

学童保育所に勤務する臨時指導員を募集します。勤務条件など詳しいことは、お問い合わせください。

■募集人数／1人

■雇用期間／平成22年4月1日から1年間

■応募資格／次のいずれかに該当し、雇用期間中継続して勤務可能な人

・過去に小学生に対して指導または保育などの経験者（育児を除く）

・教員免許（小学校または中学校）取得者

■業務内容／小学1～3年生児童の指導、学童保育運営事務及び施設内清掃など

■勤務時間／午前11時30分～午後6時15分

■申込み期限／1月29日(金)

■提出書類／履歴書、志願書（保健福祉課に備えています）、教員免許取得者は証明書類の写し

■問合せ／

保健福祉課福祉係

☎0136-44-2121

担当Ⅱ松澤・中村

スポーツ

ウィンタースポーツを楽しもう

夜間スキー・スノーボード講習会

教育委員会では、仕事のあとも気軽に参加できる

よう、夜間に講習会を開催します。小学生以上の町民のみなさんは、どなたでも参加できます。

■開催日／

・1月26日(火)・27日(水)・28日(木)

・2月1日(月)・2日(火)・3日(水)

■時間／午後6時～午後8時

■場所／ニセコアンヌプリ国際スキー場

■集合場所／現地集合
※午後5時30分総合体育館

出発の無料送迎バスの利用を希望する人は、事前にお申し込みください

■リフト代／個人負担（リフト代のほか、1D保証

金として1000円が必ず要です）

■申込締切／1月15日(金)

■申込み・問合せ／町民学

習課スポーツ係

☎0136-44-2034

担当Ⅱ淵野・佐野

相談

事前予約が必要です

社会保険事務出張相談所

小樽年金事務所(旧小樽

社会保険事務所)では、年金の相談や問い合わせに対応する出張相談を実施します。気軽にご利用ください。

相談は予約制です。相談

日の2日前までに申し込みのうえ、年金手帳や年金証書を持ってお越しください。

■日時／1月21日(木)

午前10時～午後4時

■場所／倶知安町後志労働福祉センター

■予約・問合せ／小樽年金事務所予約申込み電話

☎0134-65-5002

初回相談料は無料です

しりべし弁護士相談センター

気軽に法律相談をすることが出来ます。相談を希望する人は、事前に電話でご予約ください。

■予約受付時間／

平日午前10時～午後4時

■相談受付日／毎週水曜日

■相談時間／30分程度

■場所／岩内町高台84・3

■相談料／初回のみ無料

■申込み・問合せ／しりべし弁護士相談センター

☎0135-62-8373

心の贈り物 善意に感謝します

ニセコ町受付分

《本通7》 今井 定夫 様
(まちづくりに役立ててください)

《小花井》 岡出 孝一 様
(まちづくりに役立ててください)

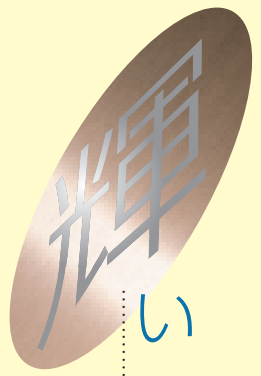
《本通5》 鈴木美枝子 様
(社会福祉の経費に役立ててください)

1月17日は「防災とボランティアの日」

「防災とボランティアの日」は、平成7年のこの日に阪神・淡路大震災が発生したことから、改めてボランティアや防災について考える日として定められました。この機会に、身の周りの防災への備えを再確認しましょう。

■問合せ／ニセコ消防

☎0136-44-2354 大友・中村



い
て
る
ね、
こ
の
人

No.167

さまざまな行事に参加し、イベントを盛り上げる二セコ町商工会青年部。今月はその部長を務める片岡さんをご紹介します。青年部長として町の活性化・にぎわいづくりへの思いを伺いました。

この町のために みなさんと楽しみながら 地域を盛り上げていきたい

片岡 直人さん
(二セコ町商工会青年部部长)



「6月から9月は仕事と行事の手伝いで休みなしですね」と笑いながら話す片岡さんは、商工会青年部長になって3年目。町内行事での出店参加や二セコマラソンのイベント実動部隊、狩太神社祭踊り山の先導役などさまざまな役割を忙しくこなしています。

そんな片岡さんが部長として、今特に力を入れているのが、歴代青年部長が実行委員長を務めてきた町の一大イベント「七夏の夕べ花火大会」です。

ほかの町の花火大会では町などが中心となって開催される中、二セコ町では青年部などが中心となることに大きな意味があると片岡さんはいいます。「私たち町民自身の手で、町民のみなさんの協力を得ながら町民のみなさんのために活動するからこそ、地域が盛り上がると思います。ほかの

部員もその実感があるからこそ、一口の仕事が終わってどんなに疲れていても集まってくれます」と語ります。

その原動力は、第一回から一貫して受け継ぐ「町の子どもたちに夢を与えたい」という思いが基となっています。「今花火を見上げている子どもたちも、大人になったときに次の子どもたちに夢を与えてほしい」とその目は次の世代を見据えています。

今年30回目を迎える七夏の夕べ。青年部では自分たちの手でスタートの花火を打ち上げようと、数人の部員が花火師の資格も取りました。

町の活性化は人と人との交流からという片岡さん。昨年は商工会青年部と若手町職員との交流会も企画しました。その思いと取り組みは、この夏打ち上がる花火のように大きく花開くことでしょう。

編集後記

毎日、寒いですね。私は体脂肪率が8%しかないせいか、寒い冬が苦手です。それでも二セコの冬は、すてきな贈り物も届けてくれます。

ある朝、家の外のポストから朝刊を取り込もうとした時、降ってきた雪の一片が新聞の上に落ちました。よく見ると、六角形の角から針葉樹が生えた形の結晶が、いくつも重なり合って、きらきら輝いていました。雪の結晶は別名「六花(りっか)」。こんな綺麗な花を数限りなく届けてくれる二セコの冬は、寒いけれど、とてもすてきですね。(ま)

人の動き (11月末現在)

人口	4,688
(前月比)	1)
男	2,278
(前月比)	7)
女	2,410
(前月比)	-6)
世帯	2,149
(前月比)	-3)

外国人登録者(前月比) 92 / 15)

今月の表紙



「おもち目がけて思いっきり えいっー! 力いっぱいきねを振り下ろす佐藤美味ちゃん。優しく後ろから見守るお父さんの卓也さん」

(幼児センター「もちっぴ」こじ)

